

川崎医科大学附属病院初期臨床研修医募集



川崎医科大学附属病院
同 良医育成支援センター長
庵谷 千恵子

本日の説明内容

1. 卒後臨床研修教育に関わる組織
2. 2年間の研修スケジュール
3. 2027年度研修プログラムと募集定数
4. 当院研修プログラムの特徴
5. 初期研修修了後の専門医プログラム
6. 募集要項と福利厚生・女性医師支援
7. 川崎学園良医育成支援奨学金

本日の説明内容

1. 卒後臨床研修教育に関わる組織
2. 2年間の研修スケジュール
3. 2027年度研修プログラムと募集定数
4. 当院研修プログラムの特徴
5. 初期研修修了後の専門医プログラム
6. 募集要項と福利厚生・女性医師支援
7. 川崎学園良医育成支援奨学金

川崎医科大学附属病院の卒後臨床教育を担う2つのセンター

臨床教育研修センター

本館11階 臨床教育研修センター

センター長：庵谷千恵子

病院の組織図では、診療支援部門

大学の組織図では、教務部の中で、

- ①臨床教育研修センター
- ②医学教育センター、 ③教材教具センター

主な業務：

- ①多職種連携、チーム医療
- ②卒前教育（特に医学生） + 卒後教育

多職種連携教育を強化した組織

良医育成支援センター

本館7階 研究室1

センター長：庵谷千恵子

病院の組織図では、診療支援部門

- ①卒後臨床研修部門 **（研修医）**
卒後臨床研修委員会
- ②レジデント研修部門 **（専攻医）**
レジデント教育委員会

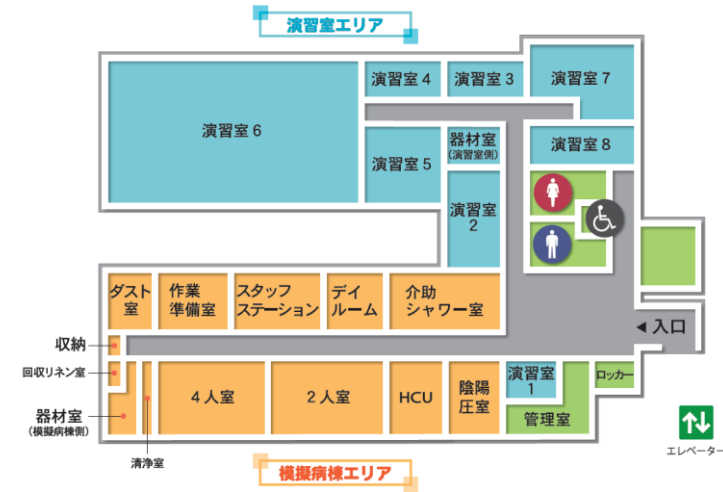
主な業務：

- ①初期研修医の支援
- ②後期レジデント(専門医コース) の支援

若手医師の育成支援に特化した組織

臨床教育研修センター

演習室には各種シミュレーターを揃え、
医療で必要となる基本的な技術の修得や
実践的な技術、知識を身に付けるための
演習を繰り返し行うことができる。



マスクフィットテスト



救命救急コース



学生実習



研修医科インターン



吸引実習



臨床実習入門

良医育成支援センター



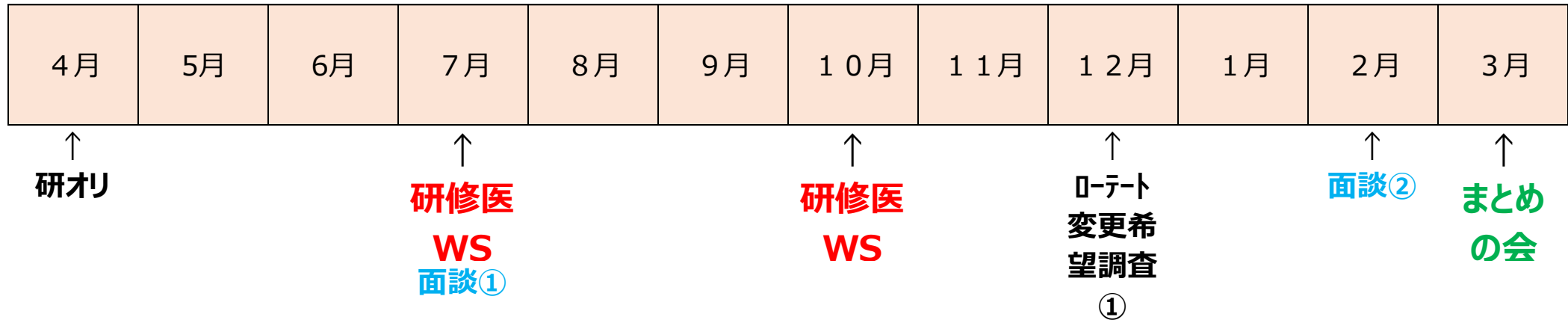
電子カルテ

本日の説明内容

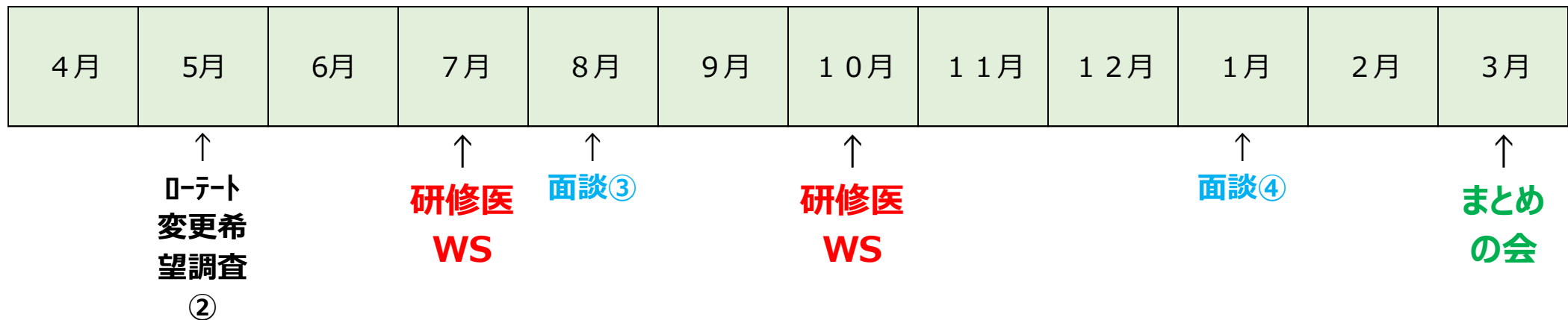
1. 卒後臨床研修教育に関わる組織
2. 2年間の研修スケジュール
3. 2027年度研修プログラムと募集定数
4. 当院研修プログラムの特徴
5. 初期研修修了後の専門医プログラム
6. 募集要項と福利厚生・女性医師支援
7. 川崎学園良医育成支援奨学金

2年間の研修スケジュール

1年目



2年目



(※) 年度により、多少前後することがあります

定期的なセミナー開催

- 毎週火曜日 08:00-08:30 Morning Case Conference
 - 初期研修医が症例発表や学んだことをアウトプットする場
 - 初期研修医が学びたいことを指導医が教えてくれる場
- 隔週水曜日 17:00-17:30 レジデントセミナー
 - 初期研修医が学びたいことを指導医が教えてくれる場
 - ACPや感染対策、虐待への対応、社会復帰支援などを扱うこともある
 - 医師のみならず、MSWや臨床検査技師、臨床工学技士、栄養士などが協力してくれる

川崎医科大学附属病院研修医オリエンテーション (2026年4月1日~13日)



研修医ワークショップ（縫合セミナー）

～豚皮を使って縫合練習～



研修医ワークショップ

～ACP（アドバンス・ケア・プランニング）～



本日の説明内容

1. 卒後臨床研修教育に関わる組織
2. 2年間の研修スケジュール
3. 2027年度研修プログラムと募集定数
4. 当院研修プログラムの特徴
5. 初期研修修了後の専門医プログラム
6. 募集要項と福利厚生・女性医師支援
7. 川崎学園良医育成支援奨学金

広域連携型プログラムが開始されました！

- 広域連携型プログラムとは：医師多数県の基幹型病院（連携元病院）に採用された研修医が、その研修病院での研修とともに、24週（約半年）以上、医師少数県の連携先病院で研修を行うプログラム
- 医師多数県（連携元区域）：東京都、京都府、大阪府、岡山県、福岡県
- 当院にも「広域連携型プログラム」が新たに設置されます（後述）

川崎医科大学附属病院 2027年度研修プログラム

初期研修基本プログラム(26名)

プログラム責任者: 庵谷千恵子 副責任者: 原 浩貴、栄徳隆裕、西村広健

1年目(例)

1~4週				5~8週				9~12週				13~16週				17~20週				21~24週				25~28週				29~32週				33~36週				37~40週				41~44週				45~48週				49~52週			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
内科 24週(8週×3科)																								救急12週 (麻酔科4週を含んでも可)								精神科 4週				外科 4週				産婦人科 4週				小児科 4週							

2年目(例)

1~4週				5~8週				9~12週				13~16週				17~20週				21~24週				25~28週				29~32週				33~36週				37~40週				41~44週				45~48週				49~52週			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
地域医療 8週								一般外来 4週				選択 36~40週																																							

【必修: 内科(24週)、救急部門(12週)、精神科(4週)、外科(4週)、産婦人科(4週)、小児科(4週)、地域医療(8週)、一般外来(4週)】

内科は、内科7科(血内・脳内・消内・循内・呼内・腎内・糖内)・リウマチ・脳卒中のうち3科を選択

外科は、消外・心外・乳外・呼外・脳外・整外・形外・泌尿器のうち1科を選択

一般外来は、総診、小児、地域医療のうちから選択

【当院が指定する必修: 麻酔科(4週)】

川崎医科大学附属病院 2027年度研修プログラム

小児科・産婦人科研修プログラム(4名)

プログラム責任者: 栄徳隆裕 副責任者: 庵谷千恵子

1年目(例)

1~4週				5~8週				9~12週				13~16週				17~20週				21~24週				25~28週				29~32週				選択4週				37~40週				41~44週				45~48週				49~52週			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
小児科or産婦人科12週												内科16週(8週×2)																救急8週				麻酔科4週				選択12週															

2年目(例)

1~4週				5~8週				9~12週				13~16週				17~20週				21~24週				25~28週				29~32週				33~36週				37~40週				41~44週				45~48週				49~52週			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
産婦人科4週				内科8週								精神科4週				外科4週				小児科4週				一般外来4週				地域医療8週				小児科or産婦人科8週				選択8週															

【必修: 内科(24週)、救急部門(12週)、精神科(4週)、外科(4週)、産婦人科(4週)、小児科(4週)、地域医療(8週)、一般外来(4週)】

内科は、内科7科(血内・脳内・消内・循内・呼内・腎内・糖内)・リウマチ・脳卒中のうち3科を選択

外科は、消外・心外・乳外・呼外・脳外・整外・形外・泌尿器のうち1科を選択

一般外来は、総診、小児、地域医療のうちから選択

【当院が指定する必修: 麻酔科(4週)・小児科or産婦人科(20週)】

小児科or産婦人科(20週)は、小児科または産婦人科から選択

川崎医科大学附属病院 2027年度研修プログラム

広域連携型プログラム1(三重県:三重大学医学部附属病院)(1名)

プログラム責任者:庵谷千恵子 副責任者:原 浩貴、栄徳隆裕、西村広健

1年目(例)

1~4週				5~8週				9~12週				13~16週				17~20週				21~24週				25~28週				29~32週				33~36週				37~40週				41~44週				45~48週				49~52週			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
内科 24週(8週×3科)																								救急12週 (麻酔科4週を含んでも可)								精神科 4週				外科 4週				産婦人科 4週				小児科 4週							

2年目(例)

1~4週				5~8週				9~12週				13~16週				17~20週				21~24週				25~28週				29~32週				33~36週				37~40週				41~44週				45~48週				49~52週			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
地域医療 8週								一般外来 4週				三重大学医学部附属病院																								選択:広域連携型プログラム連携施設での研修内容により増減する															

【必修:内科(24週)、救急部門(12週)、精神科(4週)、外科(4週)、産婦人科(4週)、小児科(4週)、地域医療(8週)、一般外来(4週)】

内科は、内科7科(血内・脳内・消内・循内・呼内・腎内・糖内)・リウマチ・脳卒中のうち3科を選択

外科は、消外・心外・乳外・呼外・脳外・整外・形外・泌尿器のうち1科を選択

一般外来は、総診、小児科、地域医療のうちから選択

【当院が指定する必修:麻酔科(4週)】

【プログラムが指定する施設での研修:(24週以上)】

三重大学医学部附属病院において必ず24週以上研修を行う

必修科では内科および地域研修が選択可能

選択科のみでも可能

川崎医科大学附属病院 2027年度研修プログラム

広域連携型プログラム2(山口県:山口県立総合医療センター)(1名)

プログラム責任者:庵谷千恵子 副責任者:原 浩貴、栄徳隆裕、西村広健

1年目(例)

1~4週				5~8週				9~12週				13~16週				17~20週				21~24週				25~28週				29~32週				33~36週				37~40週				41~44週				45~48週				49~52週			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
内科 24週(8週×3科)																								救急12週 (麻酔科4週を含んでも可)				精神科 4週				外科 4週				産婦人科 4週				小児科 4週											

2年目(例)

1~4週				5~8週				9~12週				13~16週				17~20週				21~24週				25~28週				29~32週				33~36週				37~40週				41~44週				45~48週				49~52週			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
地域医療 8週								一般外来 4週				山口県立総合医療センター																								選択:広域連携型プログラム連携施設での研修内容により増減する															

【必修:内科(24週)、救急部門(12週)、精神科(4週)、外科(4週)、産婦人科(4週)、小児科(4週)、地域医療(8週)、一般外来(4週)】

内科は、内科7科(血内・脳内・消内・循内・呼内・腎内・糖内)・リウマチ・脳卒中のうち3科を選択

外科は、消外・心外・乳外・呼外・脳外・整外・形外・泌尿器のうち1科を選択

一般外来は、総診、小児科、地域医療のうちから選択

【当院が指定する必修:麻酔科(4週)】

【プログラムが指定する施設での研修:(24週以上)】

山口県立総合医療センターにおいて必ず24週以上研修を行う

必修科では内科・外科および地域研修が選択可能

選択科のみでも可能

川崎医科大学附属病院 2027年度研修プログラム

広域連携型プログラム3(岡山県:金田病院)(1名)

プログラム責任者:庵谷千恵子 副責任者:原 浩貴、栄徳隆裕、西村広健

1年目(例)

1~4週				9~12週				13~16週				17~20週				21~24週				25~28週				29~32週				33~36週				37~40週				41~44週				45~48週				49~52週							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
内科 24週(8週×3科)																								救急12週 (麻酔科4週を含んでも可)								精神科 4週				外科 4週				産婦人科 4週				小児科 4週							

2年目(例)

1~4週				5~8週				9~12週				13~16週				17~20週				21~24週				25~28週				29~32週				33~36週				37~40週				41~44週				45~48週				49~52週			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
地域医療 8週								一般外来 4週				金田病院																								選択:広域連携型プログラム連携施設での研修内容により増減する															

【必修:内科(24週)、救急部門(12週)、精神科(4週)、外科(4週)、産婦人科(4週)、小児科(4週)、地域医療(8週)、一般外来(4週)】

内科は、内科7科(血内・脳内・消内・循内・呼内・腎内・糖内)・リウマチ・脳卒中のうち3科を選択

外科は、消外・心外・乳外・呼外・脳外・整外・形外・泌尿器のうち1科を選択

一般外来は、総診、小児科、地域医療のうちから選択

【当院が指定する必修:麻酔科(4週)】

【プログラムが指定する施設での研修:(24週以上)】

金田病院において必ず24週以上研修を行う

必修科では内科・外科および地域研修が選択可能

選択科のみでも可能

地域研修および一般外来を24週間のうちに兼ねることは可能

川崎医科大学附属病院 2027年度研修プログラム

広域連携型プログラム4(長野県:飯田市立病院)(1名)

プログラム責任者:庵谷千恵子 副責任者:原 浩貴、栄徳隆裕、西村広健

1年目(例)

1~4週								9~12週				13~16週				17~20週				21~24週				25~28週				29~32週				33~36週				37~40週				41~44週				45~48週				49~52週			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
内科 24週(8週×3科)																								救急12週 (麻酔科4週を含んでも可)								精神科 4週				外科 4週				産婦人科 4週				小児科 4週							

2年目(例)

1~4週				5~8週				9~12週				13~16週				17~20週				21~24週				25~28週				29~32週				33~36週				37~40週				41~44週				45~48週				49~52週			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
地域医療 8週								一般外来 4週				飯田市立病院																								選択:広域連携型プログラム連携施設での研修内容により増減する															

【必修:内科(24週)、救急部門(12週)、精神科(4週)、外科(4週)、産婦人科(4週)、小児科(4週)、地域医療(8週)、一般外来(4週)】

内科は、内科7科(血内・脳内・消内・循内・呼内・腎内・糖内)・リウマチ・脳卒中のうち3科を選択

外科は、消外・心外・乳外・呼外・脳外・整外・形外・泌尿器のうち1科を選択

一般外来は、総診、小児科、地域医療のうちから選択

【当院が指定する必修:麻酔科(4週)】

【プログラムが指定する施設での研修:(24週以上)】

飯田市立病院において必ず24週以上研修を行う

必修科では内科・外科・小児科・産婦人科が選択可能

選択科のみでも可能

他大学からの初期研修医採用実績(H27～)

年度	プログラム名称	出身大学
H27年度 2名	初期研修基本	日本大学
		島根大学
H28年度 1名	初期研修基本	兵庫医科大学
H29年度 2名	初期研修基本	久留米大学
		久留米大学
H30年度 2名	初期研修基本	高知大学
	小児科研修	信州大学
H31年度 3名	初期研修基本	香川大学
		鳥取大学
		愛知医科大学
R2年度 1名	初期研修基本	徳島大学
R3年度 1名	初期研修基本	香川大学
R4年度 0名		
R5年度 0名		
R6年度 1名	初期研修基本	関西医科大学

本日の説明内容

1. 卒後臨床研修教育に関わる組織
2. 2年間の研修スケジュール
3. 2027年度研修プログラムと募集定数
4. 当院研修プログラムの特徴
5. 初期研修修了後の専門医プログラム
6. 募集要項と福利厚生・女性医師支援
7. 川崎学園良医育成支援奨学金

手厚い指導！

- 指導医に対しても、年に2-3回の指導医会を実施し、初期研修医の情報・問題点などを共有している。
- 各科指導医の先生方が熱い！
- 科の垣根を越えて、相談しやすい環境！
- センター長補佐・副センター長補佐がサポートするので、研修修了できなくなる心配はない！
- **各自の望むレベルでの研修および指導が可能！！**

初期研修医の意見を病院にフィードバック！

- 卒後臨床研修委員会には、初期研修医にも陪席として参加してもらっている。
- 初期研修医の意見・考えを聞いて、それを病院幹部に伝えて、決定していくシステムがある。
- 初期研修医からの意見を柔軟に聞くことができ、自らの研修を自らの手でよりよくすることができる

初期研修期間中に海外で研修できる！

- 研修医2年目、希望者に対して「海外研修」を提供できる！

No.	研修月	研修先	診療科	後期研修進路	No.	研修月	研修先	診療科	後期研修進路
1	平成20年1月	ラッシュメディカルセンター(アメリカ)	整形	板橋中央総合病院(東京)	42	平成27年6月	トロント大学(カナダ)	小児	心療科
2	平成20年1月	フライブルク大学(ドイツ)	麻酔	形成外科・美容外科	43	平成27年6月	ジョンズホプキンス大学(アメリカ)	リハ	リハビリテーション科
3	平成20年1月	フライブルク大学(ドイツ)	皮膚	麻酔・集中治療科	44	平成27年11月	ミュンヘン大学(ドイツ)	麻酔	循環器内科
4	平成20年6月	ラッシュメディカルセンター(アメリカ)	整形	整形外科	45	平成27年11月	ミュンヘン大学(ドイツ)	麻酔	泌尿器科
5	平成20年6月	ラッシュメディカルセンター(アメリカ)	整形	整形外科	46	平成28年1.18~	バーモント大学(アメリカ)	病理	体調によりキャンセル
6	平成21年1月	フライブルク大学(ドイツ)	皮膚	泌尿器科	47	平成28年6月	ラッシュメディカルセンター(アメリカ)	整形	整形外科
7	平成21年1月	トロント大学(カナダ)	小児	小児科	48	平成28年6月	ラッシュメディカルセンター(アメリカ)	整形	整形外科
8	平成21年1月	ミュンヘン大学(ドイツ)	麻酔	麻酔・集中治療科	49	平成28年7月	フライブルク大学(ドイツ)	皮膚	皮膚科
9	平成21年1月	フライブルク大学(ドイツ)	小児	小児科	50	平成28年7月	フライブルク大学(ドイツ)	皮膚	肝・胆・膵内科
10	平成21年5月	ラッシュメディカルセンター(アメリカ)	整形	整形外科	51	平成28年11月	ロイヤルチルドレンズ病院(オーストラリア)	麻酔	救急科
11	平成22年2月	フライブルク大学(ドイツ)	皮膚	皮膚科	52	平成29年7月	ラッシュメディカルセンター(アメリカ)	整形	耳鼻咽喉科
12	平成22年2月	フライブルク大学(ドイツ)	心外	心臓血管外科	53	平成29年12月	ロイヤルチルドレンズ病院(オーストラリア)	麻酔	眼科
13	平成22年4月	ジョンズホプキンス大学(アメリカ)	リハ	リハビリテーション科	54	平成30年2月	バーモント大学(アメリカ)	病理	病院病理部
14	平成22年5月	ミュンヘン大学(ドイツ)	麻酔	泌尿器科	55	平成30年5月	トロント大学(カナダ)	小児	心療科
15	平成22年5月	ラッシュメディカルセンター(アメリカ)	整形	整形外科	56	平成30年6月	スタンフォード大学(アメリカ)	耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科
16	平成22年5月	ラッシュメディカルセンター(アメリカ)	整形	整形外科	57	平成30年6月	スタンフォード大学(アメリカ)	耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科
17	平成22年5月	フライブルク大学(ドイツ)	心外	血液内科	58	平成30年7月	ラッシュメディカルセンター(アメリカ)	整形	泌尿器科
18	平成22年 5.14~6.14	トロント大学(カナダ)	小児	小児科	59	平成30年7月	ラッシュメディカルセンター(アメリカ)	整形	整形外科
19	平成23年5月	ラッシュメディカルセンター(アメリカ)	整形	形成外科・美容外科	60	平成30年8月	ミネソタ大学(アメリカ)	腎臓内科	腎臓内科
20	平成23年5月	ラッシュメディカルセンター(アメリカ)	整形	消化器外科	61	平成30年8月	ミネソタ大学(アメリカ)	腎臓内科	腎臓内科
21	平成23年 6.6~7.2	トロント大学(カナダ)	小児	小児科	62	平成30年11月	ロイヤルチルドレンズ病院(オーストラリア)	麻酔	麻酔・集中治療科
22	平成23年 6.6~7.2	トロント大学(カナダ)	小児	愛知に帰省	63	平成31年1月	バーモント大学(アメリカ)	病理	病院病理部
23	平成24年6月	フライブルク大学(ドイツ)	皮膚	産婦人科	64	2019年5月	ラッシュメディカルセンター(アメリカ)	整形	整形外科
24	平成24年6月	トロント大学(カナダ)	小児	麻酔・集中治療科	65	2019年5月	ラッシュメディカルセンター(アメリカ)	整形	整形外科
25	平成24年6月	トロント大学(カナダ)	小児	小児科	66	2019年5月	ラッシュメディカルセンター(アメリカ)	整形	整形外科
26	平成24年7月	ミュンヘン大学(ドイツ)	麻酔	麻酔・集中治療科	67	2019年6月	トロント大学(カナダ)	小児	小児科
27	平成24年7月	ミュンヘン大学(ドイツ)	麻酔	麻酔・集中治療科	68	2019年9月	フライブルク大学(ドイツ)	皮膚科	形成外科・美容外科
28	平成25年6月	トロント大学(カナダ)	小児	附属川崎病院 耳鼻咽喉科	69	2019年9月	フライブルク大学(ドイツ)	皮膚科	糖尿病・代謝・内分泌内科
29	平成25年6月	トロント大学(カナダ)	小児	小児科	70	2019年9月	フライブルク大学(ドイツ)	外科	救急科
30	平成25年7月	フライブルク大学(ドイツ)	皮膚	リウマチ・膠原病科	71	2019年12月	ロイヤルチルドレンズ病院(オーストラリア)	麻酔	麻酔・集中治療科
31	平成26年5月	ラッシュメディカルセンター(アメリカ)	整形	整形外科	72	2020年度	COVID-19のため中止		
32	平成26年6月	フライブルク大学(ドイツ)	皮膚	形成外科・美容外科	73	2021年度	COVID-19のため中止		
33	平成26年6月	フライブルク大学(ドイツ)	皮膚	皮膚科	74	2023年2月	カルガリー大学(カナダ)	耳鼻咽喉・小児	小児科
34	平成26年6月	トロント大学(カナダ)	小児	地元へ帰省(補助金返還)	75	2023年9月	スタンフォード大学(アメリカ)	睡眠研究所	病院病理部
35	平成26年9月	バーモント大学(アメリカ)	病理	病院病理部	76	2023年9月	スタンフォード大学(アメリカ)	耳鼻咽喉	救急科
36	平成26年11月	ミュンヘン大学(ドイツ)	麻酔	麻酔・集中治療科	77	2023年9月	スタンフォード大学(アメリカ)	耳鼻咽喉	救急科
	平成27年4月20日 ~5月15日	University Medical Center Freiburg	皮膚科		78	2024年度	申込希望なし		
37	平成27年5月	ラッシュメディカルセンター(アメリカ)	整形	整形外科	79	2025年度	スタンフォード大学(アメリカ)	耳鼻咽喉	腎臓内科
38	平成27年5月	ラッシュメディカルセンター(アメリカ)	整形	整形外科	80	2026年度	申込希望なし		
39	平成27年6月	フライブルク大学(ドイツ)	神内	大学院(がんプロ)(食内)					
40	平成27年6月	フライブルク大学(ドイツ)	皮膚	整形外科					
41	平成27年6月	フライブルク大学(ドイツ)	皮膚	皮膚科					

- 平成20年から開始
- 希望者は、研修医1年目の11月頃に申し出る
- 給料は、本学附属病院から支給される



Stanford University

・全米1位の敷地面積
(東京ドーム711個分・
附属病院の40個分)

当院の研修医



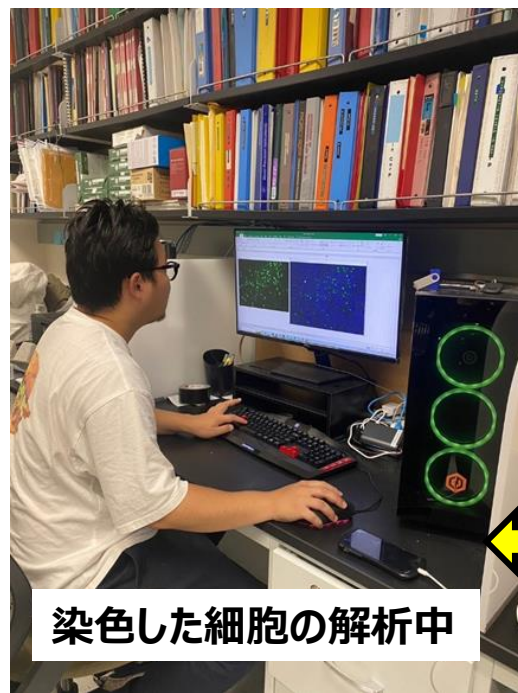
外来研修にて



スタンフォード病院内



美しいスタンフォード大学構内



染色した細胞の解析中

当院の研修医

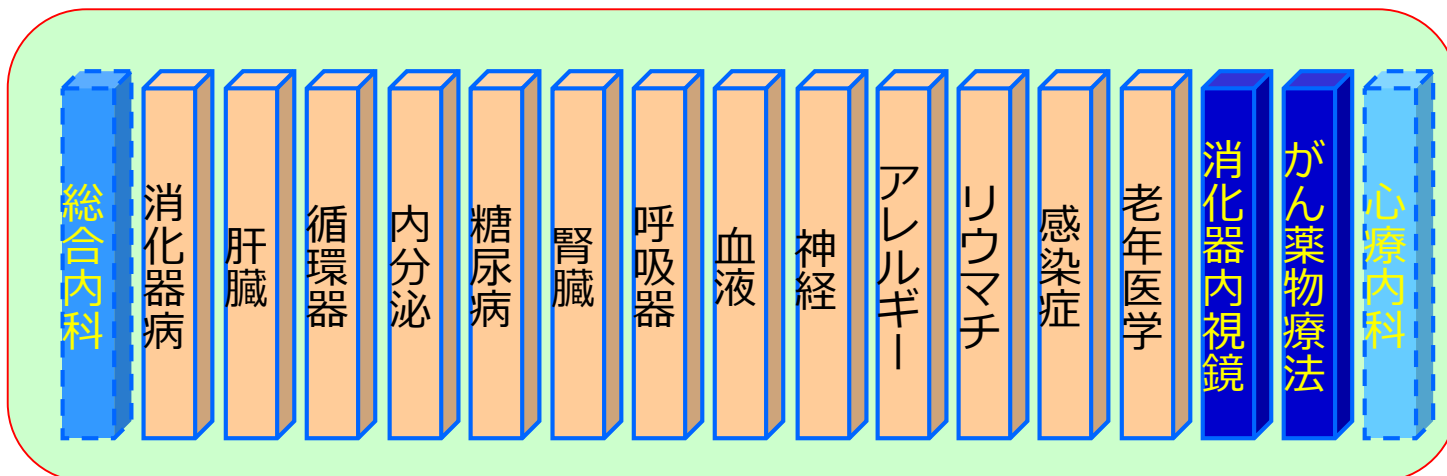
本日の説明内容

1. 卒後臨床研修教育に関わる組織
2. 2年間の研修スケジュール
3. 2027年度研修プログラムと募集定数
4. 当院研修プログラムの特徴
5. 初期研修修了後の専門医プログラム
6. 募集要項と福利厚生・女性医師支援
7. 川崎学園良医育成支援奨学金

日本専門医機構が統括する現在の専門医制度（二階建て研修）

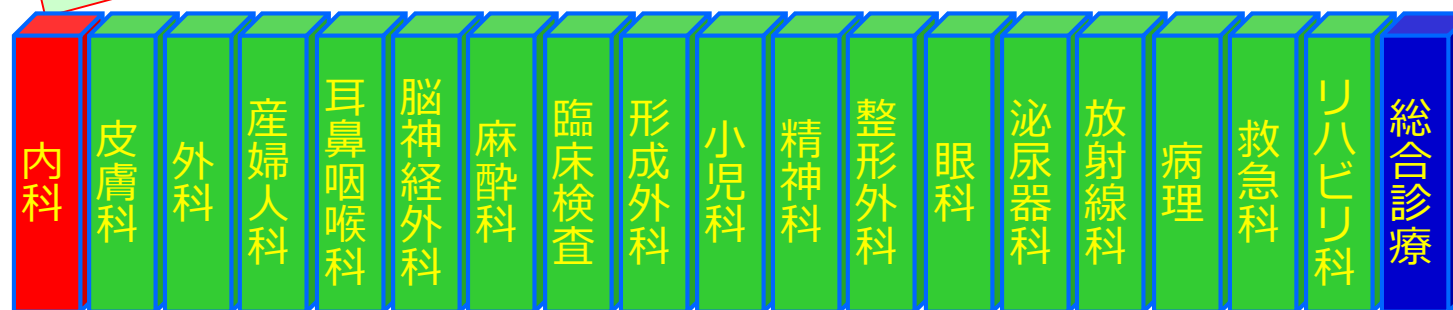
「subspecialty」

2F



日本専門医機構が認定する「専門医」とは、それぞれの診療領域における適切な教育を受けて、十分な知識・経験を持ち、患者から信頼される**標準的な医療を提供**できるとともに、**先端的な医療を理解し情報を提供**できる医師と定義される。

1F



基本領域専門医（19領域の専門研修プログラムが設置可能）

岡山県内の専門研修基幹病院および登録が来ている診療領域

	施設名	内科	総合診療科	精神科	外科	産婦人科	整形外科	泌尿器科	救急科	脳神経外科	小児科	麻酔科	放射線科	病理	眼科	形成外科	耳鼻咽喉科	皮膚科	リハビリテーション科	臨床検査	合計	
	県内基幹病院数	13	8	5	5	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	1	74	
1	川崎医科大学附属病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
2	岡山大学病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			18
3	倉敷中央病院	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				16
4	岡山医療センター	○	○		○																	3
5	岡山協立病院	○	○																			2
6	水島協同病院	○	○																			2
7	川崎医科大学総合医療センター	○			○																	2
8	岡山済生会総合病院	○																				1
9	岡山市立市民病院	○																				1
10	岡山赤十字病院	○																				1
11	岡山ろうさい病院	○																				1
12	心臓病センター榊原病院	○																				1
13	津山中央病院	○																				1
14	岡山県精神科医療センター			○																		1
15	慈圭病院			○																		1
16	林道倫精神科神経科病院			○																		1
17	倉敷成人病センター					○																1
18	哲西町診療所		○																			1
19	奈義ファミリークリニック		○																			1

* 19領域の専門研修プログラムを基幹病院として全て登録している研修病院は、当院を含めて全国で約50病院しかない。

本日の説明内容

1. 卒後臨床研修教育に関わる組織
2. 2年間の研修スケジュール
3. 2027年度研修プログラムと募集定数
4. 当院研修プログラムの特徴
5. 初期研修修了後の専門医プログラム
6. 募集要項と福利厚生・女性医師支援
7. 川崎学園良医育成支援奨学金

川崎医科大学附属病院

2027年度初期臨床研修医募集要項

プログラム名称：初期研修基本プログラム（26名）

小児科・産婦人科研修プログラム（4名）

広域連携型プログラム1（三重県：三重大学医学部附属病院）（1名）

広域連携型プログラム2（山口県：山口県立総合医療センター）（1名）

広域連携型プログラム3（岡山県：金田病院）（1名）

広域連携型プログラム4（長野県：飯田市立病院）（1名）

選考日時：2026年8月5日（水）、6日（木）、7日（金）

選考方法：書類審査・面接試験・YG性格検査・小論文

応募手続き：所定の願書、所定の履歴書、卒業見込証明書（内部生不要）、成績証明書、CBT個人成績表

応募締切日：2026年7月16日（木）まで

川崎医科大学附属病院 福 利 厚 生

社 会 保 険：日本私立学校振興・共済事業団に加入

※国家公務員共済組合等国公立の取扱い同様有利

また、厚生年金等他の保険と通算可能

雇用保険、労災保険適用あり

互助会制度：クラブ活動（華道・書道・音楽・スポーツ等20数クラブ）

各種行事（スポーツ大会、納涼大会、忘年会、旅行等）

慶弔及び見舞金の贈呈

厚 生 施 設：総合体育館、テニスコート、室内温水プール等各種スポーツ施設を完備。

図書館も自由に利用でき、教養を高めることも可能

研修医ブース及びロッカー



～キャリア支援レジデントの制度～

- 2024年4月から開始された制度
- 期間:後期研修医まで
- 子育てや介護などで、常勤勤務が難しい医師が離職をすることなくキャリアを継続することが出来る
- 短時間の勤務が可能である（1週20時間～）
- 保険がそのまま継続できる(雇用保険、健康保険など)
- 子の年齢による利用制限はない

～共有ワークスペース活用～

- 2025年7月から開始
- 仕事を休まず、子どもをみながら仕事ができるワークスペースを設置
- 例えば子どもの幼稚園や学校が急に休校になった場合など、子供を連れて出勤し、同室で電子カルテなどを使用しながら仕事ができる

本日の説明内容

1. 卒後臨床研修教育に関わる組織
2. 2年間の研修スケジュール
3. 2027年度研修プログラムと募集定数
4. 当院研修プログラムの特徴
5. 初期研修修了後の専門医プログラム
6. 募集要項と福利厚生・女性医師支援
7. 川崎学園良医育成支援奨学金

目的および応募資格

- 目的：意欲ある研修医の資質・能力を強化し、川崎医科大学の教育力の向上に資すること、初期研修に精励、専心できる環境を提供することを目的とする。

卒業大学を問わない、国家試験浪人生であっても応募可能、とにかくこの2病院で初期研修を行うことが応募条件！

- 応募資格：
 1. **川崎医科大学附属病院、川崎医科大学総合医療センターにおいて、初期研修を行うことが決定している医学生等。**
 2. 地域枠入試等で入学し卒後研修を川崎医科大学附属病院、川崎医科大学総合医療センター等で行うことが義務付けられている場合で、川崎医科大学が指定する臨床研修指定病院での初期研修を行うことが決定している医学生等。

奨学金の額および返還について

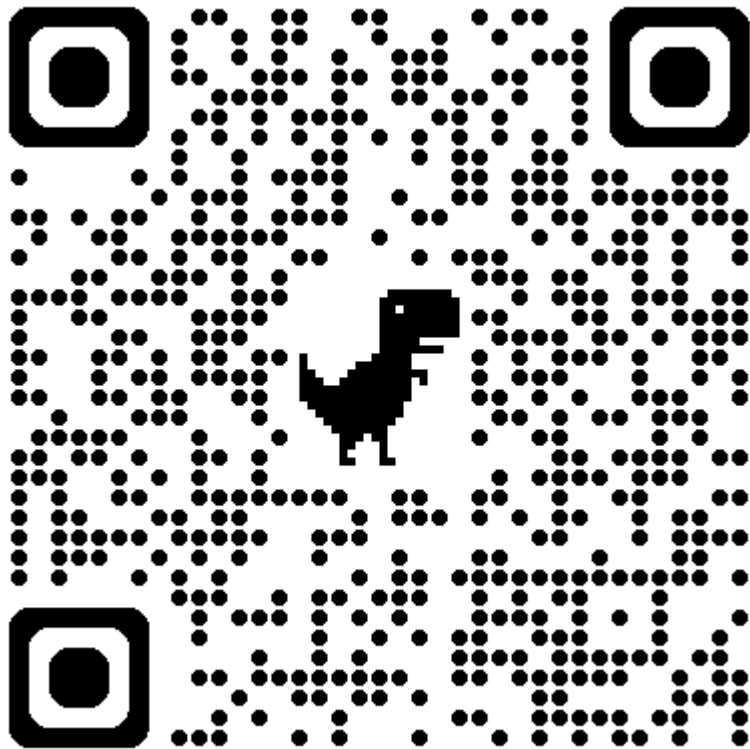
- 奨学金の額 **200万円**
- 奨学金の返還：川崎医科大学附属病院、川崎医科大学総合医療センター、川崎医科大学が指定する臨床研修指定病院における初期研修を修了した場合は、**返還を不要**とする。

- 初期研修医になると、当たり前ですが「国に定められた目標・方略（方法）・評価での研修」を行うことが重要です。しかし、それと同時に、初期研修医という存在は、学生にとって最も身近な存在であり、「研修」をしつつも「教育に携わる」機会が必ずあります。この奨学金は「研修はもちろん頑張る」それと同じくらい「教育にも関わる」ことを支援するために貸与されるものです。
- 「教育する」、「学生に教える」と聞くと、「そんなことできない！」ととても不安になるかもしれませんが、どう関わるかについては、入職後の研修医オリエンテーションで一緒に考えますので、「部活動で後輩を育ててきた」経験のある学生さんたちであれば、何も心配いらないと思いますよ。



一度病院見学にお越しく下さい！

- 病院見学フォームはこちら ↓ ↓



川崎医科大学附属病院 臨床教育研修センター・良医育成支援センター

臨床教育研修センターとは

良医育成支援センターとは

> ホーム > 初期臨床研修 > 初期研修医 募集 - 病院見学・説明会

初期臨床研修

研修プログラム

- > 各プログラムの詳細
- > 特色
- > 教育プログラム
- > 海外研修
- > 指導体制
- > 協力型臨床研修病院

初期研修医 募集

- > 病院見学・説明会
- > 募集要項

研修の広場

- > 研修医の声
- > 活躍中の先輩

> Q&A

院内表彰

福利厚生

女性医師支援

初期臨床研修

病院見学 [見学申込フォームはこちら](#)

病院見学及び実習のご案内

川崎医科大学附属病院では、初期臨床研修病院選択について情報を集めたいと考えている医学部の6年生、5年生、あるいは臨床の現場に興味を抱き始めた4年生の学生さんを対象にした病院見学を実施しています。

大学病院で十分な臨床研修は可能な？とお思いかもしれませんが、当院は「良き臨床医を育成したい」という熱い理想のもとでつくられた医科大学であり、附属病院なのです。当院の雰囲気を感じていただき、他の研修病院とどこが違うのか、逆に大学病院だからこそできる研修とはどんなものなのか、体感してください。研修プログラムに関する説明、良医育成支援センター・臨床教育研修センターや研修医居室の見学に加え、希望する診療科（複数科も可能です）での見学（実習）、先輩研修医との交流等を実施しています。

夏休み、冬休み、春休みを問わず、随時見学を受け付けています。是非一度病院見学においでください。歓迎します。希望される方は、下記の要領でお申し込みください。

申込受付後、良医育成支援センター担当者から改めてご連絡いたします。

期間	随時受付（土日・祝祭日、年末年始を除く）
内容	ご希望に応じ、見学場所を設定いたします。 診療科を絞っての短期実習（複数日可能）も相談に応じます。
申し込み	申込フォーム からお申し込みください。 受付後、良医育成支援センターから改めてご連絡いたします。 ※コロナウィルス感染拡大の状況を受け、所属大学からの見学許可証の発行がある場合のみ、病院見学を受入れています。発行が可能かどうか、事前にご確認の上お申し込みください。 見学許可証は、当日ご持参いただくようお願いいたします。
申込先	川崎医科大学附属病院 良医育成支援センター E-mail：j12@hq.kawasaki-m.ac.jp

一緒に働けることを楽しみにお待ちしております！

